大東市ブランドメッセージ
「子育てするなら、大都市よりも大東市。」

Press Release

記者発表資料

令和８年11月5日

報道関係者 各位

製造業×保育士×市職員の協働で「ダイトンロボ」が誕生！
11月10日からふるさと納税返礼品に追加
～3Dプリンターと紙細工が融合！ 子どもの学びにもつながるものづくり～

大東市は、2026年11月10日（火）より、市内製造業の技術と保育士として働くクリエイターの手仕事を組み合わせた、市マスコットキャラクター「ダイトン」の動くロボット「ダイトンロボ」を、新たなふるさと納税返礼品として追加します。

本返礼品は、市職員がそれぞれ別の事業で出会った製造業者とクリエイターを結び付けたことで誕生しました。3D プリンターでの再現が難しかったダイトンの頭部の菊を紙細工で製作するなど、ものづくりの技術と手仕事が融合した商品です。

完成品と組立用の2種類を用意し、子どもたちがものづくりに親しむきっかけとなることを目指します。また、電子部品を親しみやすいキャラクターにした「モノコトらんど」シリーズも同日から返礼品に追加します。



ダイトンロボ（紙細工の花を付けた様子）



ダイトンロボ（完成品）

【注目のポイント】

①異業種・異分野の協働

市内製造業の技術（3D プリンター＋ロボット）と、保育士である個人クリエイターの繊細な手仕事（紙細工）を市職員が結びつけて返礼品が誕生しました。

②子どもの学びにつながるデザイン

市マスコットキャラクター「ダイトン」を実際に動くロボットにしました。組立用の返礼品では、組立やプログラミングを通じて、子どもたちがものづくりに親しむきっかけとなることを目指します。

■この取り組みが目指すもの

大東市は、今回の返礼品を通じて、市内製造業の技術、地域で活動する個人の創作力、子どもの学

びをつなぎます。これまでも製造業のものづくり技術を生かしたユニークな返礼品を多数展開してきましたが、今後も新たな協働を促進し、「ものづくりのまち大東」の魅力発信や地域産業の活性化につなげていきます。

■返礼品誕生のエピソード：市職員の出会いをつなぐコーディネート

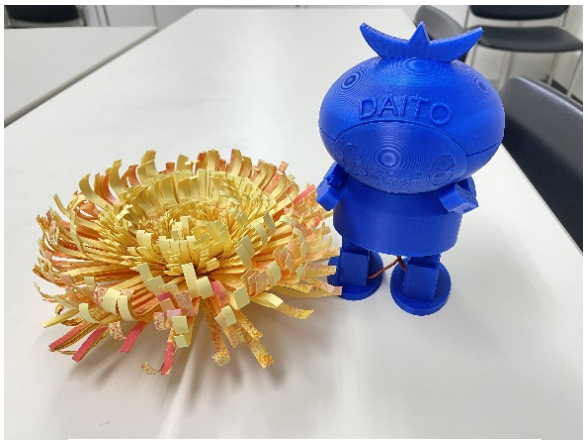
本返礼品は、市職員が返礼品の開発を通じて、それぞれ別の場で出会った2人をつないだことで実現しました。

①TK エンジニアリング株式会社（玉野氏）

製造現場の課題解決に向けた自動化装置の設計・製作を手がける。経営相談所「大東ビジネス創造センター D-Biz」の事業を通じて市職員とつながりました。玉野氏が小型二足歩行ロボットを市役所に持参した際、市職員が「ダイトンをロボットにしてほしい」と提案。本体の製作を担当し、約半年後に試作品が完成しました。

②クリエイター（藤本氏）

市内保育園に勤務するかたわら、イラストレーター・ミニドールメーカーとして活動。「大東まちゼミ」を通じて市職員とつながりました。ダイトンの頭部に付いている菊（市の花）は、形が細かく 3D プリンターでの再現が困難だったため、市職員が紙の花を制作する藤本氏を紹介。2人は大きさや形を何度も調整し、紙細工の菊を組み合わせた「ダイトンロボ」が完成しました。



試作時のダイトンロボと菊の花



藤本氏が一つずつ作った紙の菊

■電子基板キャラクター「モノコトらんど」も誕生

さらに、玉野氏と藤本氏の協働から、電子部品を親しみやすいキャラクターにした「モノコトらんど」シリーズも誕生しました。玉野氏の「子どもたちに電子部品の名前まで楽しく覚えてほしい」という思いを受け、藤本氏がキャラクターをデザイン。樹脂粘土で立体化した作品と、モデルとなった電子部品やキャラクターカードを組み合わせ、電子部品に親しむきっかけとなる返礼品に仕上げました。





▲キャラクターの元となった電子基板

■返礼品概要

返礼品名	寄附額	大きさ
大東市マスコット 「ダイトンロボ」完成品	67,000 円	縦 130mm×横 130mm×高さ 200mm
大東市マスコット 「ダイトンロボ」組立用	50,000 円	縦 130mm×横 130mm×高さ 200mm
モノコトらんど （全 7 種類）	各 60,000 円	（クリアケースのサイズ） 縦 55mm×横 55mm×高さ 55～70mm

【申込方法】大東市のふるさと納税各ポータルサイトから

参考 URL: https://www.city.daito.lg.jp/site/furusatonouzei/

【発送時期】

寄附完了後 3 か月以内を予定

【注意事項】

手作り品のため、菊の寸法や仕様が一部変わる場合があります。

【PC 等の準備】

ロボットを動作させるためのプログラム作成・書き込みには、インターネットに接続可能なパソコン（Windows/Mac 等）が別途必要です。プログラミング言語「Python（MicroPython 等）」を使用します。

ご多用の折誠に恐れ入りますが、本取り組みについて、ぜひご取材・報道いただけますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】
大東市　産業・文化部　産業経済室　担当：林、岡﨑
TEL　072－870－4013　　FAX：072－870－9608